

○ 環境影響評価技術指針の一部を改正する告示 新旧対照文
 ○ 環境影響評価技術指針 (平成十一年宮城県告示第百十九号) (抄)

改正後 (新)

環境影響評価技術指針

〔平成十一年二月四日〕
 〔宮城県告示第百十九号〕

第一条から第二条まで (略)

(事業特性及び地域特性の把握)

第三条 事業者は、対象事業に係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法を選定するに当たっては、選定を行うに必要と認める範囲内で、当該選定に影響を及ぼす対象事業の内容(以下「事業特性」という。)並びに対象事業実施区域及びその周囲の概況(以下「地域特性」という。)に関し、次に掲げる情報を把握しなければならない。

- 一 (略)
- 二 地域特性に関する情報

イ 自然的状況

(1)から(6)まで (略)

(7) 一般環境中の放射性物質の状況

ロ (略)

2から3まで (略)

(環境影響評価の項目の選定)

第四条 (略)

2 (略)

3 前項の規定による検討は、次に掲げる環境要素を、法令等による規制又は目標の有無及び環境に及ぼすおそれがある影響の重大性を考慮して適切に区分し、当該区分された環境要素ごとに行うものとする。

一から四まで (略)

五 一般環境中の放射性物質について調査、予測及び評価されるべき環

境要素

放射線の量

4 (略)

7 (略)

改正前 (旧)

環境影響評価技術指針

〔平成十一年二月四日〕
 〔宮城県告示第百十九号〕

第一条から第二条まで (略)

(事業特性及び地域特性の把握)

第三条 事業者は、対象事業に係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法を選定するに当たっては、選定を行うに必要と認める範囲内で、当該選定に影響を及ぼす対象事業の内容(以下「事業特性」という。)並びに対象事業実施区域及びその周囲の概況(以下「地域特性」という。)に関し、次に掲げる情報を把握しなければならない。

- 一 (略)
- 二 地域特性に関する情報

イ 自然的状況

(1)から(6)まで (略)

(7) 一般環境中の放射性物質の状況

ロ (略)

2から3まで (略)

(環境影響評価の項目の選定)

第四条 (略)

2 (略)

3 前項の規定による検討は、次に掲げる環境要素を、法令等による規制又は目標の有無及び環境に及ぼすおそれがある影響の重大性を考慮して適切に区分し、当該区分された環境要素ごとに行うものとする。

一から四まで (略)

五 一般環境中の放射性物質について調査、予測及び評価されるべき環

境要素

放射線の量

4 (略)

7 (略)

(調査、予測及び評価の手法)
 第五条 対象事業に係る環境影響評価の調査、予測及び評価の手法は、事業者が、次に掲げる事項を踏まえ、選定項目ごとに次条から第十条までに定めるところにより選定するものとする。
 一から六まで (略)

七 前条第三項第五号に掲げる環境要素に係る選定項目については、放射線の量の変化を把握できること。

第六条から第十五条まで (略)

別表第一 (別紙のとおり)

別表第二 参考手法(第六条関係)

参考項目	参考手法
環境要素の区分	環境要因の区分
窒素酸化物から二酸化炭素まで	(略)
放射線の量(粉じん等の発生に伴うもの)	道路事業に係る建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行、切土工等の工事による一時的な影響並びに工事施工に伴う
調査の手法	予測の手法
(略)	(略)
一 調査すべき情報 イ 放射線の量の状況 ロ 粉じんの状況 ハ 気象の状況 ニ 調査の基本的な手法 文 文献その他の資料及び現地調査による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析 三 調査地域 粉じん等の拡散の特性を踏まえて放射線に係る環境影響を受けるおそれがある地域 四 調査地点	一 予測の基本的な手法 事例の引用又は解析 二 予測地域 調査地域のうち、粉じん等の拡散の特性を踏まえて放射線に係る環境影響を受けるおそれがある地域 三 予測地点 粉じん等の拡散の特性を踏まえて予測地域における放射線に係る環境影響を的確に把握できる地点 四 予測対象時期等

(調査、予測及び評価の手法)
 第五条 対象事業に係る環境影響評価の調査、予測及び評価の手法は、事業者が、次に掲げる事項を踏まえ、選定項目ごとに次条から第十条までに定めるところにより選定するものとする。
 一から六まで (略)

第六条から第十五条まで (略)

別表第一 (別紙のとおり)

別表第二 参考手法(第六条関係)

参考項目	参考手法
環境要素の区分	環境要因の区分
窒素酸化物から二酸化炭素まで	(略)
放射線の量(粉じん等の発生に伴うもの)	
調査の手法	予測の手法
(略)	(略)
一 調査すべき情報 イ 放射線の量の状況 ロ 粉じんの状況 ハ 気象の状況 ニ 調査の基本的な手法 文 文献その他の資料及び現地調査による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析 三 調査地域 粉じん等の拡散の特性を踏まえて放射線に係る環境影響を受けるおそれがある地域 四 調査地点	一 予測の基本的な手法 事例の引用又は解析 二 予測地域 調査地域のうち、粉じん等の拡散の特性を踏まえて放射線に係る環境影響を受けるおそれがある地域 三 予測地点 粉じん等の拡散の特性を踏まえて予測地域における放射線に係る環境影響を的確に把握できる地点 四 予測対象時期等

及び工事
用道路の
設置

ダム事業
に係るダ
ムの堤体
の工事、

原石の採
取の工事
並びに施
工設備及
び工事に
関係する
道路の設
置並びに
道路付替
の工事

堰事業に
係る堰の
工事、護
岸の工事
及び掘削
の工事

湖沼水位
調節施設
建設事業
に係る堤
防の工事
、水門の
工事及び
しゅんせ
つの工事

放水路事
業に係る
洪水を分
流させる

粉じん等の拡散の特
性を踏まえて調査地域
における放射線に係る
環境影響を予測及び評
価するために必要な情
報を適切かつ効果的に
把握できる地点
五
調査期間等
粉じん等の拡散の特
性を踏まえて調査地域
における放射線に係る
環境影響を予測及び評
価するために必要な情
報を適切かつ効果的に
把握できる期間、時期
及び時間帯

放射線に係る環境影
響が最大になる時期

Table with multiple empty columns and rows, likely a grid for data or notes.

土地区画	の工事、埋立て、岸の工事、防及び護に係る堤埋立事業、公有水面	最終処分場設置事業に係る最終処分場の設置、廃棄物の埋立て	影響、一時的な工事による、工等の工、びに切土の運行並、いる車両、運搬に用、び機械の、資材及、械の稼働、る建設機、事業に係、鉄道建設	工事、掘削、の工事及、び堤防の工事
------	--------------------------------	------------------------------	---	-------------------

--	--	--	--	--

濁りの発 量(水の 放射線の	
設機械の に係る建 道路事業	風力発電 所設置事 業に係る 建設機械 の稼働、 資材及び 機械の運 搬に用い る車両の 運行並び に造成等 の施工に よる一時 的な影響 土石の採 取事業に 係る木の 伐採等、 事業活動 及び土石 の運搬そ の他の車 両の運行 働、資材 及び機械 の運搬に 用いる車 両の運行 並びに造 成等の施 工による 一時的な 影響
一 イ 調査すべき情報 濁度又は浮遊物質	
二 予測地域 一 予測の基本的な手法 事例の引用又は解析	

の工事、	場の設置	最終処分	業に係る	場設置事	最終処分	影響	一時的な	事による	工等の工	びに切土	の運行並	いる車両	運搬に用	び機械の	資材及	械の稼働	る建設機	事業に係	鉄道建設	工事	び堤防の	の工事及	事、掘削	施設の工	流させる	洪水を分	業に係る	放水路事	つゆんせ	工事及び	水門の	防の工事	に係る堤	建設事業
------	------	------	------	------	------	----	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------

きる期間及び時期

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

レクリエーション施設建設事業に係る建設機械の稼働	資材及び機械の運搬	運搬用車両	いる	影響	時的な影響	による一時的な影響	等による一時的な影響	行、造成	車両の運行	に用いる	械の運搬	材及び機械	並びに資	械の稼働	る建設機	事業に係	団地造成	及び住宅	整理事業	土地区画	の工事	埋立て	岸の工事	防及び護	に係る堤	埋立事業	公有水面	埋立て	廃棄物の
--------------------------	-----------	-------	----	----	-------	-----------	------------	------	-------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	------	------	------	------	------	-----	------

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

資材及び の稼働、 建設機械 業に係る 所設置事 風力発電	両の運行 の他の車 の運搬そ 及び土石 事業活動 伐採等、 係る木の 取事業に 土石の採	影響 一時的な 工による 成等の施 並びに造 両の運行 用いる車 の運搬に 及び機械 働、資材	機械の稼 係る建設 成事業に 工場事業 場用地造 等による一 時的な影 響
--	--	--	--

--	--	--	--

<p>放射線の量(建設工事に伴う副産物に係るもの)</p>	<p>道路事業に係る建設機械の稼働、資材及び機械の運搬、車両の運行、切土工等による一時的な影響並びに工事に伴う土砂の保管状況</p>	<p>機械の運搬、車両の運行並びに造成等の施工による一時的な影響</p>
<p>一 調査すべき情報 イ 放射線の量の状況 ロ 現地処分する場合、その地形の状況 ハ 現地処分する場合、その土地利用の状況 ニ 廃棄物については、その種類ごとの再資源化施設中間処理施設及び最終処分場における処分の状況 ホ 切土又は盛土に伴う土砂の保管状況</p>	<p>二 調査地域 事業実施区域並びに前号イ及びニ並びにホの情報を適切に把握するために必要な地域</p>	<p>ダム事業に係るダムの堤体の工事、原石の採取の工事並びに施工並びに道路の設置並びに</p>
<p>一 予測の基本的な手法 建設工事に伴う放射性物質を含む副産物の種類ごとの発生及び処分の状況の把握 二 予測地域 事業実施区域及び前号における把握を適切に行うために必要な地域 三 予測対象時期等 工事期間</p>	<p>二 事業実施区域及び前号における把握を適切に行うために必要な地域</p>	<p>ダム事業に係るダムの堤体の工事、原石の採取の工事並びに施工並びに道路の設置並びに</p>
<p></p>	<p></p>	<p></p>
<p></p>	<p></p>	<p></p>
<p></p>	<p></p>	<p></p>

の運行並	いる車両	運搬に用	び機械の	資材及	械の稼働	る建設機	事業に係	鉄道建設	工事	び堤防の	の工事及	事、掘削	施設の工	流させる	洪水を分	業に係る	放水路事	つ	の工事	しゅんせ	工事及び	、水門の	防の工事	に係る堤	建設事業	調節施設	湖沼水位	及び掘削	岸の工事	工事、護	係る堰の	堰事業に	の工事	道路付替
------	------	------	------	-----	------	------	------	------	----	------	------	------	------	------	------	------	------	---	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

時的な影	による一	等の施工	行、造成	車両の運	に用いる	械の運搬	材及び機	並びに資	械の稼働	る建設機	事業に係	団地造成	及び住宅	整理事業	土地区画	の工事	埋立て	岸の工事	防及び護	に係る堤	埋立事業	公有水面	埋立	の工事、	廃棄物の	埋立て	場の設置	最終処分	業に係る	場設置事	最終処分	影響	一時的な	事による	工等の工	びに切土
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	------	------	------	------	------	----	------	------	-----	------	------	------	------	------	----	------	------	------	------

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

伐採等、	係る木の	取事業に	土石の採	影響	一時的な	工による	成等の施	並びに造	両の運行	用いる車	の運搬に	及び機械	働、資材	機械の稼	係る建設	成事業に	場用地造	工場事業	響	時的な影	響	による一	等の施工	びに造成	の運行並	いる車両	運搬に用	び機械の	資材及	械の稼働	る建設機	事業に係	施設建設	レクリエ	ーション	響
------	------	------	------	----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	---	------	---	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	---

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

備考 一から十まで (略) 十一 この表において「放射線の量」とは、空間線量率等によって把握されるものをいう。										
	事業活動及び土石の運搬その他の車両の運行 風力発電所設置事業に係る建設機械の稼働、 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行並びに造成等の施工による一時的な影響									

備考 一から十まで (略)																														
	<table border="1" style="width: 100%; height: 50px;"> <tr> <td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td><td style="width: 2.5%;"></td> </tr> </table>																													